§17 取扱説明書

〈RHF-431F, RHF-556F〉

機能と特長

はじめまして。
FF暖房機「RHF-556F」及び「RHF-431F」は、お部屋を快適に暖かくするようにと、次のような特長をそろえました。
機能と特長をじゅうぶんに活用していただき、暖かい冬をお過ごしください。

クリーン暖房の FFタイプ

屋外より燃焼に必要な空気を取入れ、燃焼排ガスを屋外へ排出する強制給排気方式(FF方式)ですから清潔・安心です。

排気
空気

簡単操作の ワンプッシュ点火

運転／停止は、運転スイッチを押すだけのワンプッシュ操作です。

ワンプッシュ

(12ページ参照)

快適な暖房を行う 体感温度制御機能付

暖房立上がり時、室内の状態に合った快適な暖房を行うよう、温度制御機能がついています。
(15ページ参照)

お部屋の中は快適暖房 室温調節・室温表示機能付

お部屋の温度を、お好みの室温に設定しておくと調節機能(ガス比例制御式)が、ガス量と風量をコントロールし、快適な室温に保ちます。設定室温・現在室温は、ランプで表示します。
(13ページ参照)

室温表示

また、室温表示ランプで異常時の故障表示を表示しお知らせします。 (19ページ参照)

足もとから暖かい 温風下吹出し

温風は、足もとから吹出します。部屋の空気を循環させながら暖房するのでむらがなく快適です。

操作スイッチをロックする チャイルドロック機能付

小さなお子様がいたずらしても、勝手に運転しないよう、ロックすることができます。

ロック中

(14ページ参照)

寒い朝でもすぐに暖か 急速暖房運転機能付

通常より約10%のパワーアップ運転で、す早く暖めます。
(14ページ参照)

設定室温を忘れない 記憶機能付

設定室温は、消火後も記憶しています。
(16ページ参照)

エアフィルターのほこり詰まりをお知らせする フィルターサイン付

エアフィルターのほこり詰まりをお知らせするフィルターサイン付。サインが点滅したら、フィルターの掃除をしてください。

フィルターサイン

(18ページ参照)

2℃低めの経済暖房 床温監視セーブ運転機能付

セーブスイッチを押しておけば、床温センサーが床の温度の上昇を監視してお部屋が十分暖まったことを見きわめます。その後、設定室温より最大で2℃低い温度で室温調節を行います。この機能により暖房効果を損うことなく省エネルギー運転ができます。

設定室温
2℃
¥

(13ページ参照)

乾燥から守る 加湿皿付

吹出し口の内部に加湿皿が付いています。
(16ページ参照)

＊くわしくは( )内のページをごらんください。

各部の名称とはたらき

FF暖房機の各部の名称とはたらきを紹介します。

外 観

温風吹出し口
温風の出口です。

加 湿 皿
内部に加湿皿があります。
(16ページ参照)

アンダーカバー
加湿皿に注水するときに外します。
(16ページ参照)

室温サーミスター
室温を検知します。

ガス接続口
ガスの取入口です。
(7ページ参照)

電源コード

電源プラグ

操作・表示部
室温などを表示します。
(4ページ参照)

運転スイッチ
運転／停止するためのスイッチです。
(12ページ参照)

銘　板
ガス種・電源などが表示してあります。
(5ページ参照)

エアフィルター
空気中のほこりが機器内へ入るのを防ぎます。
(18ページ参照)

排気スライド管

給排気トップ
別売品です。

給 気 筒

排気筒外れ検知リード線

操作・表示部

各スイッチは、操作したときに「ピッ」と音がします。

チャイルドロックスイッチ・ランプ
チャイルドロックをセットまたは取消すスイッチです。
セット時にはランプ(緑色)が点灯します。
(14ページ参照)

室温表示ランプ
- 現在の室温を点滅して表示します。(ただし室温サーミスターの温度です。)
- 設定室温を点灯して表示します。

(13ページ参照)

フィルターサイン
エアフィルターのほこり詰まりをお知らせします。
(赤色点滅)
(18ページ参照)

運転/燃焼ランプ
(緑色)運転中に点灯します。
(赤色)燃焼中に点灯します。
(12ページ参照)

入／切
セーブ
フィルター

室温調節スイッチ
お好みの室温に調節するためのスイッチです。スイッチには、「❯」スイッチと「❮」スイッチの2種類があります。
(13ページ参照)

セーブスイッチ・ランプ
セーブ運転をセットまたは取消すスイッチです。
セット時にはランプ(緑色)が点灯します。
(13ページ参照)

急速暖房ランプ
急速暖房運転中であることを表すランプです。
(14ページ参照)

運転スイッチ
運転／停止するためのスイッチです。
(12ページ参照)

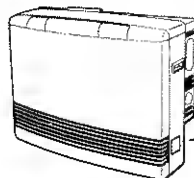
使用上のご注意

FF暖房機をお使いになる前に、次の項は必ずお読みください。

使用ガス・電源・製造年月について

■ガス種・電源・製造年月は、機器右側面の銘板に表示してあります。

- 銘板に表示してあるガス(ガスグループ)以外のガスでは、使用しないでください。
- この機器は、AC100V(50/60Hz)用です。AC100V以外の電源では使用できません。



RHF-556F-2 → 型式の呼び
外壁用(FF-W)
都市ガス 13A・12A用 → ガス種の確認
13A・5500kcal/h
12A・5120kcal/h
リンナイ株式会社
定格電圧 100V → 電源の確認
定格消費電力51W
定格周波数 50-60Hz
94・09・012345 → 製造年月
リンナイ株式会社

銘板
(例. 13A・12A用)

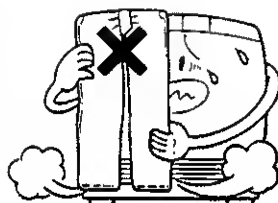
ご注意
- ガス種・電源が万一違っているときは、お買上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用しますと性能が不十分であったり、危険な場合があります。
- 転居されてご使用になる場合は、供給されているガスの種類、電源をご確認ください。もし違っている場合は、調整や改造が必要となりますので転居先のガス事業者にご相談ください。

(24ページ参照)

用途について

■衣類の乾燥などに使用しないで!

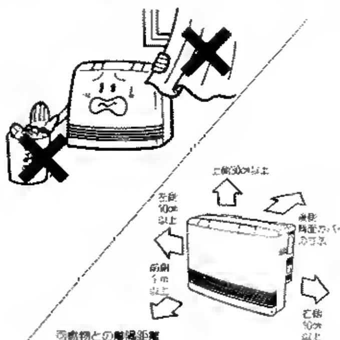
- 暖房以外の用途(洗濯物など衣類の乾燥)に使用しないでください。
- 衣類など機器の上に置いたり、掛けたりすると温風吹出し口や、フィルター部分がふさがれて、機器内に熱がこもり大変危険です。



使用場所について

■可燃物を近づけないで!!

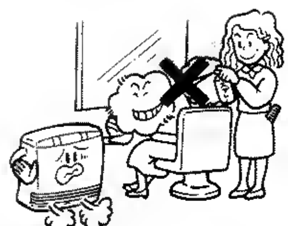
家具、壁、カーテンなど燃えやすいものからじゅうぶん離れたところで使用してください。機器を設置されるときじゅうぶんに確認してください。



■特別な部屋での使用は避けて!!

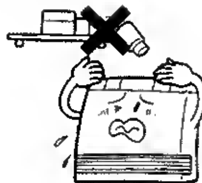
この機器は、一般家庭の暖房用としてつくられています。美容院、工場など、スプレーや化学薬品を使用したり、綿ぼこりの多い場所では、使用しないでください。

FF暖房機で暖房している部屋では、シリコンを配合した整毛用コート、ヘアートリートメント化粧品(整毛用)は、点火ミスや途中消火など故障の原因となりますので使用しないでください。



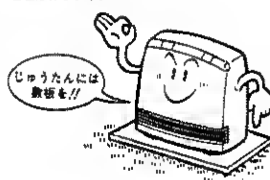
■落下物に注意!!

棚の下など落下物の危険のあるところでは使用しないでください。



■じゅうたんには敷板を!!

毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、じょうぶで不燃性の敷板などを敷いてください。長時間使用すると、じゅうたんが変色したりすることがあります。



使用上のご注意

ガス漏れ予防

■ガス接続は専門業者に依頼を!!

ガス管は規定の強化ガスホースか、金属管接続が必要です。お買い求めの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご相談ください。



■外出はガス栓を閉めて!!

外出の時など使用されない時は、ガス栓を必ず閉めてください。



ガス事故防止

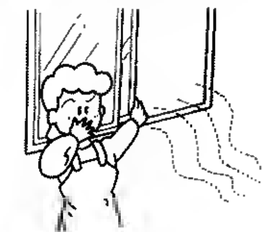
■ガス臭いときには!!

換気扇や電気器具のスイッチの入・切や、電源プラグの抜差し、ライターなどで火をつけたりすることは絶対にしないでください。

火や火花で引火し、爆発の危険があります。



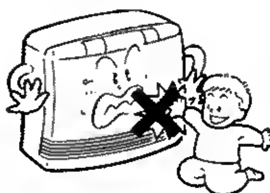
あわてずに、ガス栓を閉め窓や戸を全部あけてガスを外へ出してから、お買い上げの販売店またはもよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。



やけどに注意

■温風吹出し口は熱くなっています!!

温風吹出し口に、手や身体を触れるとやけどをすることがありますので、特にお子様が触れることのないように注意してください。



■機器にはのらないで!!

機器にのったり、腰をかけたり、重いものを乗せたりしないでください。

機器が変形したり、やけどや機器の故障の原因になります。



■温風を、直接身体に当てないように!!

温風を長時間、直接身体にあてますとやけどのおそれがあります。特に小さなお子様、お年寄、病気の方には、まわりの方が注意してください。



■給排気トップは熱くなっています!!

暖房中の給排気トップは熱くなっています。手で触れたり顔を近づけたりしないでください。お子様の手の届く位置へ設置される場合は、防護ネット(別売品)をご利用ください。



ご注意
- 給排気トップからは、燃焼ガスや水蒸気が出ますので近くに植木、愛玩動物など、飲食、汚染されては困るものは置かないでください。

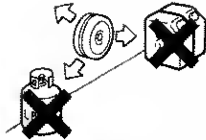
使用上のご注意

火災予防

■引火物を近づけないで!!

機器や給排気トップの近くには、危険物(ガソリン、シンナーなどの引火物)を絶対に近づけないようにしてください。また、機器の近くでヘアースプレーなどの引火物を使用しないでください。

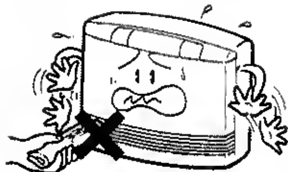
引火するおそれがあります。



■温風吹出し口に物を入れないで!!

紙、布、プラスチックなどを、温風吹出し口に入れないでください。

燃えたり、異常過熱をおこしたりして、たいへん危険です。



■スプレー缶を機器の前に置かないで!!

スプレー缶(殺虫剤、ヘアースプレーなど)を機器の前方1m以内に置かないでください。熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発する恐れがあります。

■温風吹出し口をふさがないで!!

機器の上や周囲には、燃えやすいものを置かないでください。また、温風吹出し口の前に物を置いたりして温風吹出し口をふさがないでください。

温風吹出し口をふさぐと、異常過熱をしたり、温度コントロールができなくなることがあります。



■機器に水がかからないように!!

機器の上に、花瓶、やかんなどをのせないでください。

機器内部が水でぬれますと、故障するばかりでなく、漏電、火災の危険があります。

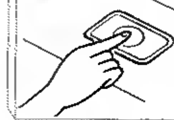


異常時の処置

あわてず、まず消火を!!

万一、異常が起きたとき(機器が異常に熱い、ゴーゴー音がするなど)や、緊急のときでもあわてずに運転スイッチを「切」、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。

1 運転スイッチを切り



2 ガス栓を閉め



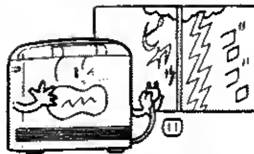
3 お買い上げの販売店へ連絡



雷に注意

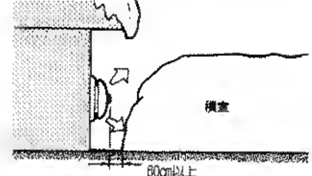
雷が接近したときは、使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

激しい雷のときは、機器を損傷することがあります。



積雪に注意

給排気トップは、積雪で覆われたり、つららの落下により破損したりして、排気がじゅうぶんに排出されなくなると機器の故障の原因となります。給排気トップの周囲に積雪、つららなどがないようにしてください。



日常の点検・手入れについて

・日常の点検・手入れは必ず行ってください。(詳しくは、17、18ページをお読みください。)特に、ガスの接続、電源の接続と給・排気筒の接続に異常がないか確認してください。
・故障または、破損したと思われる時は、使用しないでください。不完全な修理は危険です。万一具合が悪くなったときは、21ページをお読みになり、お買い上げの販売店またはもよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。

機器の設置について

・機器の設置は、お買い求めの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。
・正しく設置されているか、工事説明書を参照して確認してください。

操作のしかた

FF暖房機の使いかたです。
お使いになられるときは、5〜10ページの「使用上のご注意」もあわせてお読みください。

初めてお使いになるときは

■電源コード及び電源プラグの確認

・電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
・電源コードの引き回しが排気筒の放熱を受けないところにあるかを確認してください。

■お部屋のガス栓を全開にします。

暖房シーズン前に注意していただきたいこと

■給・排気筒接続の確認

・この暖房機をお使いになるシーズンの前には、給・排気筒が抜けたり、折れ曲がったりしていないか必ず点検してください。

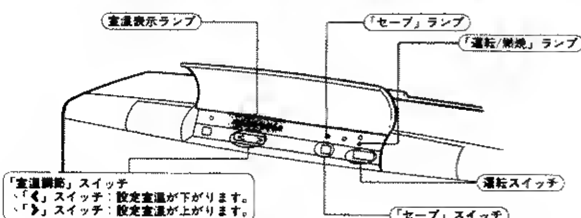
■機器本体と給排気トップ周辺の確認

・機器本体、給排気トップの周辺に引火物や可燃物が置かれていないか確認してください。

(ご注意) 給・排気筒の異常が見つかりましたら、ご使用にならないで、お買い上げの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。

操作・表示部の説明(運転/停止・室温調節・セーブ運転)

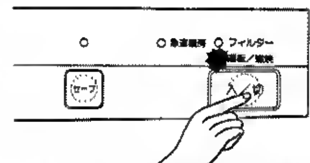
■スイッチ類を操作するときは操作・表示部のふたを開けてください。



運転のしかた

■運転スイッチを押します。

・「運転/燃焼」ランプが緑色に点灯し、約20秒後にスパーク音がします。
点火すると、「運転/燃焼」ランプが緑色から赤色に変わり、バーナーに点火したことをお知らせします。
・「運転/燃焼」ランプが赤色に変わってから約15秒後に温風がでます。

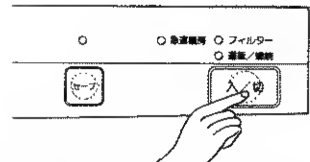


(ご注意)
・初めてご使用になるときや、しばらく使わなかったときは、運転操作をしても配管内に空気があるため、1回の操作では点火しないことがあります。
・スパーク音がして、約20秒程たっても点火しないときには、自動的に運転を中止します。そのときは、いったん停止させ、再度運転操作を行ってください。

停止のしかた

■運転スイッチを押します。

・「運転/燃焼」ランプが消えます。
・消火後、対流ファンは数分間回転し続けてから停止します。(機器内の温度が低くなるまで冷やすためです。)
この間は、電源プラグを抜かないでください。



(ご注意)
・機器の運転燃焼中は、お部屋のガス栓の操作による停止や、電源プラグの引き抜きによる停止を行わないでください。故障の原因になります。
・チャイルドロックがセットされているときは、消火しても「チャイルドロック」ランプは点灯し続けチャイルドロックは取消されません。(14ページ参照)

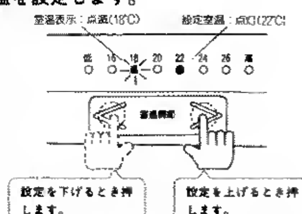
操作のしかた

室温調節のしかた

■「室温調節」スイッチを押し、室温を設定します。

- 初めて運転されるときは，設定室温が22℃にセットされています。
- 室温表示ランプを見ながら「室温調節」スイッチを押し，ご希望の室温にセットしてください。
- 設定室温は「低」(約10℃)，「16」～「26」，「高」(連続して強燃焼)の範囲でセットできます。

室温表示と設定室温が同じ温度になった場合，室温表示ランプは点滅表示を1個だけします。



ご注意
- 「室温調節」スイッチでセットした設定室温よりも，現在室温の方が高いときは，点火後，約90秒で，室温コントロールが働き消火します。設定室温よりも現在室温が低くなるまで再度点火動作に入りません。
- 自動室温調節により，燃焼が停止するときがあります。そのときは，「運転/燃焼」ランプが赤色から緑色に変わります。
- 室温表示は，機器表面の室温サーミスターの温度を表示していますので、お部屋の温度とは若干異なります。室温表示は目やすとしてください。
- 秋口，春先などは家屋の構造などによって、室温表示が設定温度より高くなることがあります。

セーブ運転のしかた

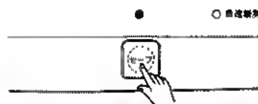
セーブ運転のセットは，運転中にしかできません。

■「セーブ」スイッチを押します。

「セーブ」ランプが点灯しセット完了です。

■セーブ運転の取消しかた

「セーブ」スイッチを，もう一度押します。



ご注意
- お部屋の構造，設定室温，室外温度などによっては，強連続燃焼のままセーブ運転をしないことがあります。
- 設定室温の表示は，最初にセットした設定室温からかわりません。

セーブ運転とは

お部屋を暖房し，壁や天井などが暖まってくると，冷えている時に比べて同じ室温でも人体には少し暖かく感じます。
そこで暖め過ぎによる不快感の防止や省エネ運転をする目的で，室温が設定室温に達したら，機器が自動的に設定室温より低く室温調節する運転機能です。

急速暖房運転

寒い朝など、お部屋を早く暖めるために設定室温より現在室温が低い場合に限って，運転開始から15分以内自動的に急速暖房運転をします。

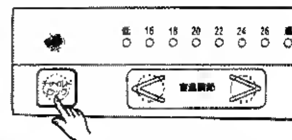
ご注意
- 運転開始から15分以内に限って強燃焼よりさらに大きな能力を出して運転しますが，お部屋の温度が設定室温(室温調節スイッチでセットされた温度)より高いときや運転スイッチを入れてから15分以上経過したときは，急速暖房運転はされません。
- 再度急速暖房運転を行いたいときは，一旦停止させてから，再度運転操作をしてください。

チャイルドロックのしかた

小さなお子様のいたずらによる事故を防止するため、チャイルドロック機能がついています。

■「チャイルドロック」スイッチを押します。

- 「チャイルドロック」ランプが点灯しロックされます。



■チャイルドロックの取消しかた

- 再度「チャイルドロック」スイッチを1秒間以上押します。

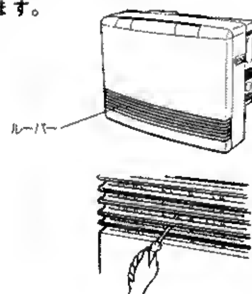
ご注意
- 運転中にチャイルドロックをセットしたときは，運転スイッチの停止操作以外は，操作できなくなります。
- 停止中にチャイルドロックをセットしたときは，すべてのスイッチの操作が，できなくなります。
- チャイルドロックランプ点灯中に運転する場合は，チャイルドロックを取消してから運転スイッチの操作をしてください。

操作のしかた

風向き調節のしかた

■風向きは左右にかえることができます。

ドライバーなど適当な棒で左右ルーバーの向きをかえ調節します。



ご注意
- **調節は，何回も行うとルーバーが折れる場合があります。(5～6回程度としてください)**
- **上下ルーバーは，固定式ですので調節できません。**
- **温風が吹出している時は，熱くなっています。風向き調節はやけどをするおそれがありますので行わないでください。**

体感温度制御

室内の状態に合った快適な暖房を行うよう体感温度制御機能がついています。

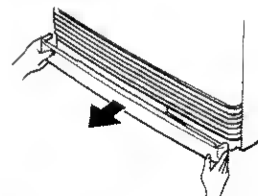
- 暖房立上がり時に室温サーミスターがキャッチした情報をもとに，快適な暖房効果を得るために暖房能力を自動的に調節し，早く快適に設定室温になります。

加湿皿への注水のしかた

お部屋が乾燥する時は，加湿皿へ注水し加湿してください。

1 アンダーカバーを取外します。

アンダーカバーの左右に手をあてて手前に引っ張り取外します。

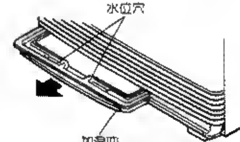


2 加湿皿を引出し注水します。

注水が終わりましたら，水をこぼさないように静かにもとにもどし、アンダーカバーを取付けてください。水がこぼれますと汚れるばかりでなく機器が腐蝕し，いたむ原因になります。

※加湿量が不足の場合，市販の加湿器をご使用ください。

※加湿皿には、約1300ccの水が入りますが，使用可能時間は10～15時間と時間に幅がありますので，ときどき水量を確認してください。



ご注意
- **温風が吹出しているときは，加湿皿の周辺が熱くなっています。加湿皿への注水はやけどをするおそれがありますので行わないでください。**
- お部屋が結露しやすい状態のときには，注水をさけてください。
- 加湿皿に注水時，水位穴から水があふれたら，それ以上の注水は行わないでください。

記憶機能

電源プラグを抜いたり，停電しても一度セットした設定室温，セーブ運転の選択は記憶しています。

- 次回運転するときは，同じ設定となります。

お手入れのしかた

安全にお使いいただけるよう点検とお手入れは定期的に行いましょう。

日常の点検

■機器が冷えているときに，行ってください。
■エアフィルター・加湿皿以外の部品は絶対に分解しないでください。
■給排気トップにカバーなどがしてあったり，近くに可燃物などが置いてないか確認してください。
■ガス管，電源コードが高温部に触れたり破損していないか確認してください。
■給・排気筒の接続部が外れていないか確認してください。

器体のお手入れ

やわらかい布をぬるま湯でぬらして，よくしぼってから拭いてください。



（ご注意）**ベンジン，シンナーなど揮発性のものは絶対にご使用にならないでください。塗装の色があせたり樹脂の部品が変形したりします。**

加湿皿のお手入れ

■加湿皿が水アカやゴミで汚れたときは加湿皿を引き出して水洗いしてください。
■掃除が終わりましたら，もとどおりに加湿皿を取付けてください。
■加湿皿は，ホーロー仕上げになっています。床へ落としたり衝撃を加えたりすると，ホーローが破損する場合があります。

加湿皿の取外しかた

・加湿皿を引出してください。（16ページ参照）

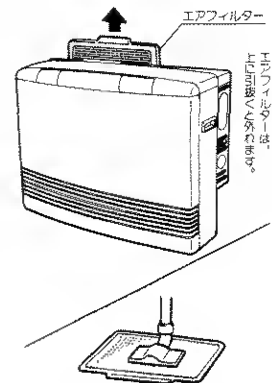
温風吹出し口のお手入れ

■１ケ月に１回以上は，温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。このときは，必ず運転を止め，機器が冷えてから行ってください。
■温風吹出し口に白い粉や汚れが付着することがありますが，異常ではありません。
やわらかい布で，拭きとってください。

（ご注意）**掃除・お手入れは、けがを防ぐためにも手袋をはめて行うこともおすすめします。**

エアフィルターのお手入れ

フィルターサインが点滅したときは必ず掃除をしてください。



■エアフィルターに，ほこりやごみがたまると，フィルターサインが点滅します。このときは必ず運転を止め，機器が冷えてから，すみやかに掃除してください。

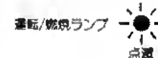
■フィルターサインが点滅していなくても，ほこりがたまっていると思われるときは、お部屋の掃除などのときといっしょに掃除をされると簡単で気持ちよくお使いいただけます。
（１週間に１回程度）

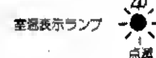
■エアフィルターは，取外すことができますのでフィルターの表・裏のほこりを電気掃除機や、はたきでよく掃除してください。

■油などで特に汚れたときは，洗剤で手早く洗い、水気をよくはらってから，じゅうぶんに乾燥させてください。

■掃除が終わりましたら、確実に取付けてください。

（ご注意）
・フィルターサインが点滅したままご使用を続けますと，センサーが異常と判断し，自動的に運転を停止することがあります。
・停止すると室温表示ランプの20と「運転／燃焼」ランプが点滅し，安全装置が働いたことをお知らせします。 **（19ページ参照）**
このときは、エアフィルターをすみやかに掃除してください。





安全装置が作動したときの処置方法

万一の時、以下の安全装置が働きガスを止めます。安全装置が働いたときは、室温ランプと「運転／燃焼」ランプの点滅でお知らせします。

（ご注意）安全装置が作動したあと，点検して再点火しても、たびたび同じような作動をくりかえすような場合や下表の安全装置作動時の表示にない表示が出たときは、お買い求めの販売店または，もよりの当社の支社，支店，営業所などへご連絡ください。

安全装置作動時の表示 「室温表示」ランプ	安全装置作動時の表示 「運転/燃焼」ランプ	安全装置	働き	原因	処置方法
低 16 18 20 22 24 26 高 「低」「16」「18」点滅	点滅（赤色）	スパーク安全装置	点火時スパークが正常に飛ばないときに作動し運転を停止させます。	点火装置の故障のときに作動します。	修理が必要です。お買い求めの販売店または，もよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。
低 16 18 20 22 24 26 高 「低」点滅		立消え安全装置	使用中にバーナーの炎が消えた場合に安全装置が働き，生ガスの放出を防止します。	ガス栓が開きたりなかったときや，強い風が吹いたときなどに作動します。	点検後，再運転してください。
低 16 18 20 22 24 26 高 「16」点滅			点火時，バーナーに着火しなかったときなどに安全装置が働き，生ガスの放出を防止します。	ガス栓が閉まっていたり，開きたりなかったときなどに作動します。	
低 16 18 20 22 24 26 高 「20」点滅 ※フィルターサイン点滅		過熱防止装置（温度スイッチ）	機器内が異常過熱したときに，ガスを止め運転を停止させます。	エアフィルターがほこり詰まりしていたり、または温風吹出し口に障害物があるときなどに作動します。	エアフィルター部の掃除や，障害物を取除いた後しばらく（5〜6分）してから再運転してください。（電源プラグは対流ファンが回っている間は抜かないでください。）
		過熱防止装置（温度ヒューズ）	機器内が異常過熱したときに，ガスを止め運転を停止させます。	異常過熱状態になったときに作動します。	機器を冷やしても再運転できません。修理が必要です。お買い求めの販売店または、もよりの当社の支社、支店，営業所などへご連絡ください。
低 16 18 20 22 24 26 高 消灯	消灯	過電流防止装置（電流ヒューズ）	過電流が流れたときに，ヒューズを切り運転を停止させます。	電気回路がショートしたときなどに作動します。	修理が必要です。お買い求めの販売店または，もよりの当社の支社，支店，営業所などへご連絡ください。
低 16 18 20 22 24 26 高 消灯	（停電） 消灯	停電時安全装置	停電中は使用できません。安全装置が働き，ガス通路を止め運転を停止させます。	停電したときに作動します。	通電したら，再運転してください。（停電中は，ガス栓を閉めておいてください。）また，時刻合せをしなおしてください。
低 16 18 20 22 24 26 高 全点滅	（再通電） 0.2秒以上の停電 点滅（赤色）				
低 16 18 20 22 24 26 高 「26」「高」点滅	点滅（赤色）	排気筒外れ検知装置	排気筒が外れたときに作動し，運転を停止させます。	強い外力などにより排気筒が外れたときに作動します。	修理が必要です。お買い求めの販売店または，もよりの当社の支社，支店，営業所などへご連絡ください。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ってもよく調べてみると故障でない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

次のことを調べてください。

現　　象	点検のポイント	参照ページ
運転スイッチを押しても運転しない。(「運転/燃焼」ランプが緑色点灯しない)	・電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか。 ・ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ・停電ではありませんか。 ・チャイルドロックがセットされていませんか。	11 — 19 14
点火しない(「運転/燃焼」ランプが赤色点灯に変わらない)	・お部屋のガス栓が全開になっていますか。 ・ガス管内(ガスホース)に空気が残っていませんか。	11 12
使用中に消火する	・エアフィルターに、ほこりがたまっていませんか。(フィルターサインは点滅していませんか) ・温風吹出し口がふさがっていませんか。 ・給排気トップの先端がふさがっていませんか。 ・室温調節が働いていませんか。(「運転/燃焼」ランプが緑色で点灯している)	18 9 10 13
よく暖まらない	・設定室温が低くありませんか。 ・部屋の窓や戸が開いていませんか。 ・お部屋のガス栓は全開になっていますか。	13 — 11
ガス臭い	・ガスの接続は、確実ですか。 ・強化ガスホースが傷んでいませんか。	7 —

こんなときは故障ではありません。

現　　象	原因と対策
シーズン始めや、長時間運転しなかった後、なかなか点火しない。(「運転/燃焼」ランプが赤色点灯しない)	点火(「運転/燃焼」ランプが赤色点灯)するまで、点火操作をくり返します。
初めて運転したときや、シーズン始めには、煙やにおいが出る。	内部の熱交換器などに付着している油やホコリが焼けるためです。しばらく換気しながらご使用ください。
点火したときや、消火した後「コツン」「コツン」という音がする。	ガス通路を開閉するための電磁弁(電気で開閉するガス弁)が作動するときの音です。
点火したときに、「ボッ」という音がする。	点火音がする場合があります。
運転してもすぐ温風が出てこない。	冷風を出さないようにしてあります。機器内部が暖まると、自動的(点火後約15秒程して)に温風が出はじめます。
運転中に「シャー」と音がする。	ガスの通過音がする場合があります。
点火後や、消火後に「チリ」「チリ」とキシミ音が出る。	熱交換器などが加熱や冷却される際に金属が膨張・収縮して起こる音です。
停止してもすぐに対流ファン(温風)が停止しない。	機器内部を冷やしてから自動的に止まります。
誤って電源プラグを抜いてしまったため、すぐ差し込んで運転操作をしたが点火しない。	内部が冷えるまで数分間待ってから再度、運転操作をしてください。

このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い求めの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。

(ご注意) 不完全な処置は、事故のもとになりますので、絶対にお客さまご自身での分解、修理はしないでください。

長期間使用しない場合・保守点検

保　　管(長期間使用しない場合)

■保管する前に、お手入れをしてください。(17ページ参照)
- ・アンダーカバーを外し、加湿皿の水を取出してください。
  (16ページ「加湿皿への注水のしかた」の項を参照してください)
- ・エアフィルターのほこりを取除いてください。(18ページ参照)
- ・よくお手入れのうえ、ガス栓を閉じ、電源プラグはコンセントから必ず抜いてください。

■「取扱説明書」を紛失しないようにしてください。
■シーズンオフには、できるだけ設置したままにされることをおすすめします。
■取外して収納する場合は、お買い求めの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。

(ご注意)
・お客さま自身で移動したり、設置したりしないでください。
・機器の下にある、じゅうたん、畳などを交換する場合はお買い求めの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご相談ください。

3年毎の保守点検について

●FF暖房機を長期間、快適にお使いいただくためには、日頃のお手入れはもちろんですが、定期的な保守点検が必要です。3年毎の保守点検をおすすめします。

(ご注意) ・保守点検の費用はお客様のご負担になります。

■保守点検の内容

●専門のサービス員がFF暖房機の性能、機能について正常であるかを診断し、必要に応じて修理作業、簡単な清掃をおこないます。
(修理が必要なときは、お客様にご相談の上、実施するか否かを決定します。)

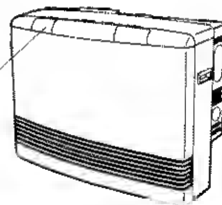
点検項目
① 設置状態(給・排気筒接続、ガス接続)
② 燃焼室周辺
③ ガス通路
④ 電気特性
⑤ 操作性
⑥ 安全装置

アフターサービスについて

■サービスを依頼するときは、

21ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明な場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い求めの販売店、または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご依頼ください。

アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
(1)おところ(建物名、部屋番号)、お名前、電話番号
(2)品　　名……RHF-556F、RHF-431F
　　　　　　FF暖房機
(3)製 造 年 月(機器右側面の銘板)
　(詳しくは5ページをご覧ください)
(4)現　　象
　(表示ランプの状態などできるだけ詳しく)
(5)訪問ご希望日



■転居されるときは

・ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。電源の周波数にも50Hz、60Hzがあります。ガスや電源の種類が異なる地域へ転居されるときには、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスや電源の種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。この場合、調整、改造による費用は保証期間中でも有料となります。

・この機器は上記のどのガス種の供給地域においても、部品の交換や調整によりご使用になれます。

■据付場所を変更するときは

・据付場所を変更されるときは、お買い求めの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所などにご依頼ください。

■保証について

・取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
・無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

■補修用性能部品の最低保有期間について

・補修用性能部品の最低保有期間は通商産業省の指導により、当製品の製造打切り後7年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

機能と特長

はじめまして。
FF暖房機「RHF-556FT」及び「RHF-431FT」は、お部屋を快適に暖かくするようにと、次のような特長をそろえました。
機能と特長をじゅうぶんに活用していただき、暖かい冬をお過ごしください。

クリーン暖房の FFタイプ

屋外より燃焼に必要な空気を取入れ，燃焼排ガスを屋外へ排出する強制給排気方式(FF方式)ですから清潔・安心です。

簡単操作の ワンプッシュ点火

運転／停止は、運転スイッチを押すだけのワンプッシュ操作です。

(12ページ参照)

快適な暖房を行う 体感温度制御機能付

暖房立上り時，室内の状態に合った快適な暖房を行う様に，温度制御機能がついています。 (19ページ参照)

お部屋の中は快適暖房 室温調節・室温表示機能付

お部屋の温度を，お好みの室温に設定しておくと調節機能(ガス比例制御)が，ガス量と風量をコントロールし、快適な室温に保ちます。設定室温・現在室温は，デジタルで表示します。 (12·13ページ参照)

また，表示部は、「時刻合せ」スイッチにより，現在時刻，おはようタイマー設定時刻・異常時のエラーコードなどの情報を表示しお知らせします。 (13·14·15·23ページ参照)

足もとから暖かい 温風下吹出し

温風は，足もとから吹出します。部屋の空気を循環させながら暖房するのでむらがなく快適です。

暖かい部屋でお目覚め、暖かくしておやすみ おはよう、おやすみタイマー付

おはようタイマーをセットしておけば暖かい部屋でお目覚めになれます。
・おはようタイマーはインテリジェント機能付でセット時刻にはお部屋がほぼ設定室温になる様に自動的に運転します。
24時間デジタル表示で，セットも簡単。
(15·16ページ参照)

おやすみタイマーのセットで，暖かい部屋でおやすみになれます。
・おやすみタイマーは，30分・60分・120分の3つの設定時間からお好みに合せてセットできます。設定時間が経過した後，自動的に停止します。
(17ページ参照)

寒い朝でもすぐに暖か 急速暖房運転機能付

通常より約10%のパワーアップ運転で早く暖めます。

(18ページ参照)

設定室温を忘れない 記憶機能付

たとえ停電しても，1度セットした設定室温・セーブ運転の選択，おはようタイマーの時刻などは，記憶しています。 (20ページ参照)

エアフィルターのほこり詰まりをお知らせする フィルターサイン付

エアフィルターのほこり詰まりをお知らせするフィルターサイン付。サインが点滅したら，フィルターの掃除をしてください。

(22ページ参照)

2℃低めの経済暖房 床温監視セーブ運転機能付

暖房効果を損うことなく省エネルギー運転ができます。
・「セーブ」スイッチを押しておけば，床温センサーが床の温度の上昇を監視して，お部屋が十分暖まったことを見きわめます。その後，設定室温より最大で2℃低い温度で室温調節を行います。

(13ページ参照)

操作スイッチをロックする チャイルドロック機能付

小さなお子様がいたずらしても，勝手に運転しないよう，ロックすることができます。
(18ページ参照)

乾燥から守る 加湿皿付

吹出し口の内部に加湿皿が付いています。
(20ページ参照)

＊くわしくは( )内のページをごらんください。

各部の名称とはたらき

FF暖房機の各部の名称とはたらきを紹介します。

外観

温風吹出し口
温風の出口です。

加湿皿
内部に加湿皿があります。(20ページ参照)

アンダーカバー
加湿皿に注水するとき外します。
(20ページ参照)

操作・表示部
室温・時刻設定などを表示します。
(4ページ参照)

運転スイッチ
運転／停止するためのスイッチです。
(12ページ参照)

銘板
ガス種・電源などが表示してあります。
(5ページ参照)

室温サーミスター
室温を検知します。

ガス接続口
ガスの取入口です。
(工事説明書参照)

電源コード

電源プラグ

エアフィルター
空気中のほこりが機器内へ入るのを防ぎます。
(22ページ参照)

排気スライド管

給排気トップ
別売品です。

給気筒

排気筒外れ検知リード線

操作・表示部

各スイッチは、操作したときに「ピッ」と音がします。

おはようスイッチ・ランプ
おはようタイマーをセットまたは取消すスイッチです。セット時にはランプ(緑色)が点灯します。
(16ページ参照)

おやすみスイッチ・ランプ
おやすみタイマーをセットまたは取消すスイッチです。セット時には選択した時間のランプ(緑色)のいずれかが点灯します。
(17ページ参照)

室温・時刻表示部
設定室温・現在室温・現在時刻・おはようタイマー設定時刻を表示します。
(12~16ページ参照)
また，異常時には安全装置の作動内容を表示します。
(23·24ページ参照)

急速暖房ランプ
急速暖房運転中であることを表すランプです。
(緑色点灯)
(18ページ参照)

フィルターサイン
エアフィルターのほこり詰まりをお知らせします。
(赤色点滅)
(22ページ参照)

運転/燃焼ランプ
(緑色)運転中およびおはようタイマーの予約中に点灯します。
(赤色)燃焼中に点灯します。
(12ページ参照)

室温・時刻調節スイッチ
設定室温・現在時刻・おはようタイマー設定時刻を調節するスイッチです。
室温・時刻調節スイッチには「∧」アップスイッチと「∨」ダウンスイッチの2種類があります。
(12·14·15ページ参照)

運転スイッチ
運転／停止するためのスイッチです。タイマー運転の取消しもできます。
(12ページ参照)

チャイルドロックスイッチ・ランプ
チャイルドロックをセットまたは取消すスイッチです。セット時にはランプ(緑色)が点灯します。
(18ページ参照)

セーブスイッチ・ランプ
セーブ運転をセットまたは取消すスイッチです。
セット時にはランプ(緑色)が点灯します。
(13ページ参照)

時刻合せスイッチ・ランプ
現在時刻，おはようタイマー運転の時刻合せをするときの切換えスイッチです。「時刻合せ」ランプには「現在時刻」合せランプと「おはよう」時刻合せランプがあります。時刻合せスイッチの操作により，「時刻合せ」ランプ2個のうち，1個が点滅(緑色)して，どちらの時刻合せができるかを表示します。(13~15ページ参照)

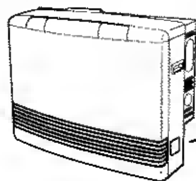
使用上のご注意

FF暖房機をお使いになる前に、次の項は必ずお読みください。

使用ガス・電源・製造年月について

●ガス種・電源・製造年月は、機器右側面の銘板に表示してあります。

- 銘板に表示してあるガス(ガスグループ)以外のガスでは、使用しないでください。
- この機器は、AC100V(50/60Hz)用です。AC100V以外の電源では使用できません。



RHF-556FT-2 → 型式の呼び
外壁用(FF-W)
都市ガス 13A・12A用 → ガス種の確認
13A・5500kcal/h
12A・5120kcal/h
リンナイ株式会社
定格電圧 100V → 電源の確認
定格消費電力51W
定格周波数 50-60Hz → 電源の確認
94・09・012345 → 製造年月
リンナイ株式会社

銘板
(例、13A・12A用)

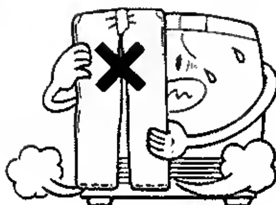
ご注意

- ガス種・電源が万一違っているときは、お買上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用しますと性能が不十分であったり、危険な場合があります。
- 転居されてご使用になる場合は、供給されているガスの種類、電源をご確認ください。もし違っている場合は、調整や改造が必要となりますので転居先のガス事業者にご相談ください。 (28ページ参照)

用途について

衣類の乾燥などに使用しないで!

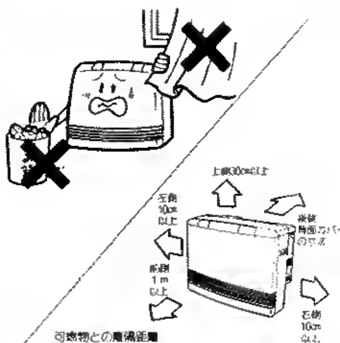
- 暖房以外の用途(洗濯物など衣類の乾燥)に使用しないでください。
- 衣類など機器の上に置いたり、掛けたりすると温風吹出し口や、フィルター部分がふさがれて、機器内に熱がこもり大変危険です。



使用場所について

■**可燃物を近づけないで!!**

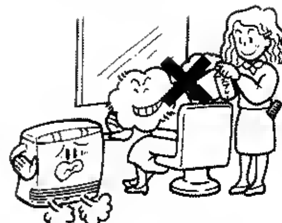
家具、壁、カーテンなど燃えやすいものからじゅうぶん離れたところで使用してください。機器を設置されるときじゅうぶんに確認してください。



■**特別な部屋での使用は避けて!!**

この機器は、一般家庭の暖房用としてつくられています。美容院、工場など、スプレーや化学薬品を使用したり、綿ぼこりの多い場所では、使用しないでください。

FF暖房機で暖房している部屋では、シリコンを配合した整毛用コート、ヘアートリートメント化粧品(整毛用)は、点火ミスや途中消火など故障の原因となりますので使用しないでください。



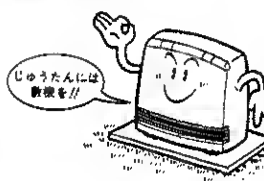
■**落下物に注意!!**

棚の下など落下物の危険のあるところでは使用しないでください。



■**じゅうたんには敷板を!!**

毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、じょうぶで不燃性の敷板などを敷いてください。長時間使用すると、じゅうたんが変色したりすることがあります。



使用上のご注意

ガス漏れ予防

■**ガス接続は専門業者に依頼を!!**

ガス管は規定の強化ガスホースか、金属管接続が必要です。お買い求めの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご相談ください。



■**外出はガス栓閉めて!!**

外出の時など使用されない時は、ガス栓を必ず閉めてください。



ガス事故防止

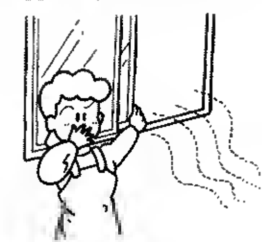
■**ガス臭いときには!!**

換気扇や電気器具のスイッチの入・切や、電源プラグの抜差し、ライターなどで火をつけたりすることは絶対にしないでください。

火や火花で引火し、爆発の危害があります。



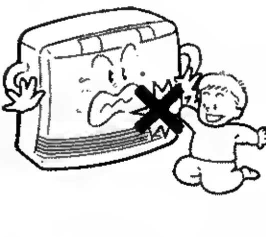
あわてずに、ガス栓を閉じ窓や戸を全部あけてガスを外へ出してから、お買い上げの販売店またはもよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。



やけどに注意

■**温風吹出し口は熱くなっています!!**

温風吹出し口に、手や体を触れるとやけどをすることがありますので、特にお子様が触れることのないように注意してください。



■**機器にはのらないで!!**

機器にのったり、腰をかけたり、重いものを乗せたりしないでください。

機器が変形したり、やけどや機器の故障の原因になります。



■**温風を、直接身体に当てないように!!**

温風を長時間、直接身体にあてますとやけどのおそれがあります。特に小さなお子様、お年寄、病気の方には、まわりの方が注意してください。

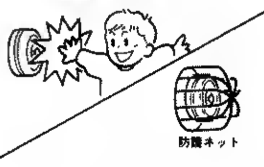


おはようタイマー使用時のご注意

- 寝室でご使用になる場合、おはようタイマーで燃焼開始したとき危険ですから、温風吹出し口の前方1m以内に障害物(ふとんなど)がないようにしてください。
- 温風が寝顔、身体に当たらないように、あらかじめ風向きを調節してください。(19ページ参照)

■**給排気トップは熱くなっています!!**

暖房中の給排気トップは熱くなっています。手で触れたり顔を近づけたりしないでください。お子様の手の届く位置へ設置される時は、防護ネット(別売品)をご利用ください。



ご注意

- 給排気トップからは、燃焼排ガスや水蒸気が出ますので近くに植木、愛玩動物など、害虫、汚染されては困るものは置かないでください。

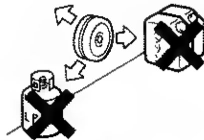
使用上のご注意

火災予防

■引火物を近づけないで!!

機器や給排気トップの近くには、危険物(ガソリン、シンナーなどの引火物)を絶対に近づけないようにしてください。また、機器の近くでヘアースプレーなどの引火物を使用しないでください。

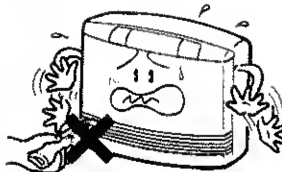
引火するおそれがあります。



■温風吹出し口に物を入れないで!!

紙、布、プラスチックなどを、温風吹出し口に入れないでください。

燃えたり、異常過熱をおこしたりして、たいへん危険です。



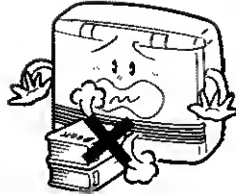
■スプレー缶を機器の前に置かないで!!

スプレー缶(殺虫剤、ヘアースプレー…など)を機器の前方(温風の影響を受ける範囲)に置かないでください。熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発する恐れがあります。

■温風吹出し口をふさがないで!!

機器の上や周囲には、燃えやすいものを置かないでください。また、温風吹出し口の前に物を置いたりして温風吹出し口をふさがないでください。

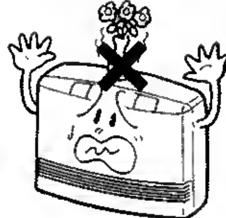
温風吹出し口をふさぐと、異常過熱をしたり、温度コントロールができなくなることがあります。



■機器に水がかからないように!!

機器の上に、花瓶、やかんなどをのせないでください。

機器内部が水でぬれますと、故障するばかりでなく、漏電、火災の危険があります。

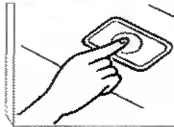


異常時の処置

あわてず、まず消火を!!

万一、異常が起きたとき(機器が異常に熱い、ゴーゴー音がするなど)や、緊急のときでもあわてずに運転スイッチを切り、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。

1 運転スイッチを切り



2 ガス栓を閉め



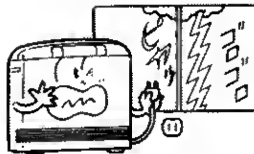
3 お買い上げの販売店へ連絡



雷に注意

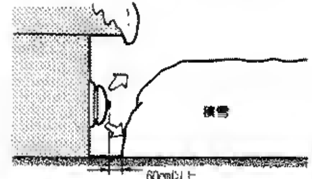
雷が接近したときは、使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

激しい雷のときは、機器を損傷することがあります。



積雪に注意

給排気トップは、積雪で覆われたり、つららの落下により破損したりして、排気がじゅうぶんに排出されなくなると機器の故障の原因となります。給排気トップの周囲に積雪、つららなどがないようにしてください。



日常の点検・手入れについて

- 日常の点検・手入れは必ず行ってください。(詳しくは、21、22ページをお読みください。)特に、ガスの接続、電源の接続と給・排気筒の接続に異常がないか確認してください。
- 故障または、破損したと思われる時は、使用しないでください。不完全な修理は危険です。万一具合が悪くなったときは、25ページをお読みになり、お買い上げの販売店またはもよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。

機器の設置について

- 機器の設置は、お買い求めの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。
- 正しく設置されているか、工事説明書を参照して確認してください。

操作のしかた

FF暖房機の使いかたです。
お使いになられるときは、5～10ページの「使用上のご注意」もあわせてお読みください。

初めてお使いになるときは

■電源コード及び電源プラグの確認

- 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
- 電源コードの引回しが排気筒の放熱を受けないところにあるかを確認してください。

■お部屋のガス栓を全開にします。

暖房シーズン前に注意していただきたいこと

■給・排気筒接続の確認

この暖房機をお使いになるシーズンの前には、給・排気筒が抜けたり、折れ曲がつまりしていないか必ず点検してください。

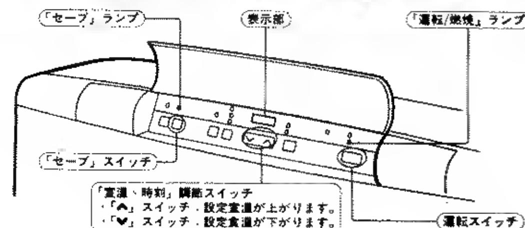
■機器本体と給排気トップ周辺の確認

機器本体、給排気トップの周辺に引火物や可燃物が置かれていないか確認してください。

(ご注意) 給・排気筒の異常が見つかりましたら、ご使用にならないで、お買い上げの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。

操作・表示部の説明(運転/停止・室温調節・セーブ運転)

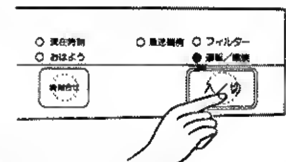
■スイッチ類を操作するときは操作・表示部のふたを開けてください。



運転のしかた

■運転スイッチを押します。

- 「運転/燃焼」ランプが緑色に点灯し、約20秒後にスパーク音がします。
  点火すると、「運転/燃焼」ランプが緑色から赤色に変わり、バーナーに点火したことをお知らせします。
- 「運転/燃焼」ランプが赤色に変わってから約15秒後に温風がでます。

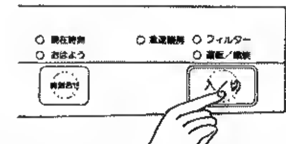


(ご注意)
・初めてご使用になるときや、しばらく使わなかったときは、運転操作をしても配管内に空気があるため、1回の操作では点火しないことがあります。
・スパーク音がして、約20秒程たっても点火しないときには、自動的に運転を中止します。そのときは、いったん停止させ、再度運転操作を行ってください。

停止のしかた

■運転スイッチを押します。

- 「運転/燃焼」ランプが消えます。
- 消火後、対流ファンは数分間、回転し続けてから停止します。(機器内の温度が低くなるまで冷やすためです。)
  この間は、電源プラグを抜かないでください。



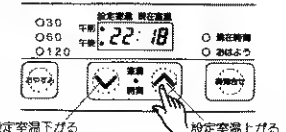
(ご注意)
・機器の運転燃焼中は、お部屋のガス栓の操作による停止や、電源プラグの引抜きによる停止を、行わないでください。故障の原因になります。
・チャイルドロックがセットされているときは、消火してもチャイルドロックランプは点灯しつづけチャイルドロックは取消されません。 (18ページ参照)

室温調節のしかた

室温表示、室温の設定および変更は、運転中しかできません。

■「室温・時刻」調節スイッチを押し、室温を設定します。

- 初めて運転されるときは、設定室温が22℃にセットされています。
- 表示部を見ながら「室温・時刻」調節スイッチの「^」スイッチまたは「v」スイッチを押しお好みの設定室温をセットしてください。
- 設定室温は「L」(約10℃)、「16」～「26」、「H」(連続して強燃焼)の範囲でセットできます。



室温調節機能について

お部屋の温度をお好みの設定室温にしておくとガス量と風量をコントロールし快適な室温に保ちます。

ご注意
- 「室温・時刻」調節スイッチでセットした設定室温よりも，現在室温の方が高いときは，点火後、約90秒で，室温コントロールが働き消火します。設定室温よりも現在室温が低くなるまで再度点火動作に入りません。
- 自動室温調節により，燃焼が停止するときがあります。そのときは、「運転/燃焼」ランプが赤色から緑色に変わります。
- 室温表示は，機器裏面の室温サーミスターの温度を表示していますので、お部屋の温度とは若干異なります。室温表示は目やすとしてください。
- 秋口，春先などは家屋の構造などによって，室温表示が設定温度より高くなることがあります。

セーブ運転のしかた

セーブ運転のセットは、運転中にしかできません。

■「セーブ」スイッチを押します。

「セーブ」ランプが点灯しセット完了です。

■セーブ運転の取消しかた

「セーブ」スイッチを、もう一度押します。

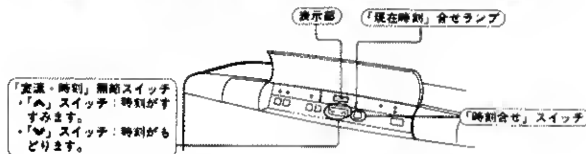
ご注意
- お部屋の構造、設定室温、室外温度などによっては、強連続燃焼のままセーブ運転をしないことがあります。
- 設定室温の表示は、最初にセットした設定室温からかわりません。

セーブ運転とは

お部屋を暖房し、床や壁などが暖まってくると、冷えている時に比べて同じ室温でも人体には少し暖かく感じます。
そこで暖め過ぎによる不快感の防止や省エネ運転をする目的で，室温が設定室温に達したら，機器が自動的に設定室温より低く室温調節する運転機能です。

現在時刻の合せかた

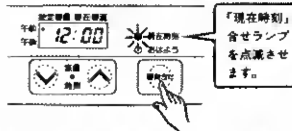
- 時刻を合せなくても、通常の運転には支障ありませんが、おはようタイマー運転はできません。
- 表示部を時計としてお使いになるときや、おはようタイマー運転するときは、次の手順で時刻を合せます。



例：午前10時35分に合せるとき

1「時刻合せ」スイッチを1回押します。

- 表示部に，時刻が表示され「現在時刻」合せランプが点滅します。
- はじめて時刻合せをするときは，表示部に「午前12：00」が表示されます。
  2回目以降は，記憶している時刻が表示されます。



「時刻合せ」スイッチを押すことにより「現在時刻」合せ、「おはよう」タイマー時刻合せ、現在時刻の順で切換えられます。

2「室温・時刻」調節スイッチを押して、午前10時35分に合せます。

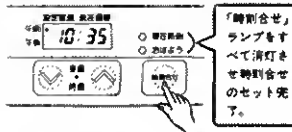
- 「室温・時刻」調節スイッチの「へ」スイッチを1回押すと時刻が1分すすみます。
- 「へ」スイッチを押し続けると，表示が連続して変わります。
  連続して押し続けると「00」分になったあと、時の桁が1時間ずつ進みます。
  「午前10：00」でいったん指をはなし、再度押しなおし「午前10：35」で指をはなします。
- 「ᐯ」スイッチを押すと時刻がもどる方向で変わります。変わり方は「へ」スイッチと同じです。



合せる時刻によって「へ」スイッチと「ᐯ」スイッチを使い分けて下さい。

3「時刻合せ」スイッチを2回押し時刻合せ完了です。

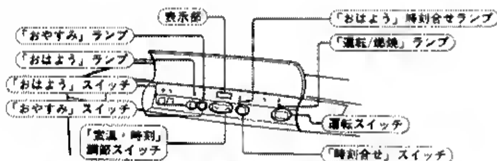
- 「現在時刻」合せランプと「おはよう」時刻合せランプが消灯し、時刻合せの完了です。
  「時刻合せ」スイッチを押した時点で午前10時35分0秒からスタートし、表示部のコロンが点滅し時計が動きます。



「時刻合せ」スイッチを押した時点で午前10時35分0秒からスタートし，表示部のコロンが点滅し時計が動きます。

10:35 コロン

ご注意
- 時刻表示は、昼の12時は「午後12：00」夜の12時は「午前12：00」に合せます。
- 時刻表示の訂正も、上記の手順の1～3の操作をします。



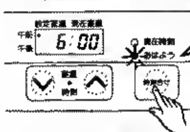
おはようタイマー時刻の合せかた

おはようタイマーは翌朝など、設定した時刻にお部屋がほぼ設定室温になる様に暖房運転を開始するタイマー機能です。

例：午前7時10分に合せるとき

1「時刻合せ」スイッチを2回押します。

- 表示部に、時刻が表示され「おはよう」時刻合せランプが点滅します。
- はじめて時刻合せをするときは、表示部に「午前6：00」が表示されます。
  2回目以降は、記憶している時刻が表示されます。



「時刻合せ」スイッチを押すことにより「現在時刻」合せ、「おはよう」タイマー時刻合せ、現在時刻の順で切換えられます。

2「室温・時刻」調節スイッチを押して、午前7時10分に合せます。

- 「室温・時刻」調節スイッチの「へ」スイッチを1回押すと時刻が1分すすみます。
- 「へ」スイッチを押し続けると、表示が連続して変わります。
  連続して押し続けると「00」分になったあと，時の桁が1時間ずつ進みます。
  「午前7：00」でいったん指をはなし、再度押しなおし「午後7：10」で指をはなします。
- 「ᐯ」スイッチを押すと時刻がもどる方向で変わります。
  変わり方は「へ」スイッチと同じです。

合せる時刻によって「へ」スイッチと「ᐯ」スイッチを使い分けて下さい。



3「時刻合せ」スイッチを1回押し時刻合せ完了です。

- 時刻合せ部分の「おはよう」時刻合せランプが消灯し，完了です。

ご注意
- おはようタイマー時刻合せは，必ず「おはよう」時刻合せランプの点滅中にセットを完了してください。1分以上、次のスイッチを押さないでいると，現在時刻の表示にもどり，セットできなくなります。そのときは、はじめからセットしなおしてください。

おはようタイマー運転のしかた

1 時刻表示が現在時刻と合っていることを確認します。

- 合っていないときは，13・14ページ「現在時刻の合せかた」手順に従って合せます。
- 運転中で室温表示のときは，時刻表示に切換えます。



11:18

2 おはようタイマー運転時刻をセットします。(15ページ参照)

- 次回から同じ時刻におはようタイマー運転をするときは、あらためてセットする必要はありません。その時は、3からの操作をします。



7:10

3 運転スイッチを押します。

- 「運転/燃焼」ランプが、緑色に点灯し運転を開始します。　(12ページ参照)
- すでに，運転中のときは押す必要はありません。



4「室温・時刻」調節スイッチで室温をセットします。

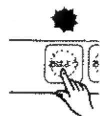
(12ページ参照)
- 通常運転のときと同じ設定室温でよい場合はセットする必要はありません。



20:18

5「おはよう」スイッチを押します。

- 燃焼が停止し，「運転/燃焼」ランプが緑色になり，「おはよう」ランプが点灯しセット完了です。
- 表示部は、セットした時刻を約10秒間表示し現在時刻表示に変わります。
- おはようタイマー時刻の確認は，「時刻合せ」スイッチを2回押します。さらにもう1回押すともとの表示に戻ります。
- おはようタイマー時刻の変更は、あらためて15ページの操作をします。



6 セットした時刻に設定室温になる様に運転を開始します。

- セット時刻の1時間前にお部屋の室温を検知して運転を開始する時間を自動的に決めます。
- 点火後、「運転/燃焼」ランプが緑色から赤色の点灯に変わります。
- セットした時刻になると「おはよう」ランプが消灯して，通常の運転になります。

■おはようタイマー運転の取消しかた

運転スイッチ，または「おはよう」スイッチを押します。運転が取消されランプが消灯します。

ご注意
- おはようタイマー運転開始前に，電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、現在時刻の時計機能が止まるため、おはようタイマー運転は開始されません。
- お部屋の室温を設定室温にするのに1時間以上かかる場合は、セット時刻になっても設定室温にならないときがあります。
- **おはようタイマー運転をセットするときには、機器の前方に物がないことを確かめてください。　(8ページ参照)**

おやすみタイマー運転のしかた

おやすみタイマーは，おやすみ前など，しばらくしてから自動的に暖房運転を停止させるタイマー機能です。
おやすみタイマーの設定時間は，30分・60分・120分の3通りで，下記の手順でセットしてください。

例：おやすみタイマーの設定時間を30分にセットし運転するとき

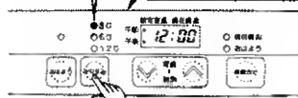
1 「おやすみ」スイッチを1回押し「30」おやすみランプを点灯させます。

60分のときは2回，120分のときは3回押します。

● おやすみスイッチを1回押すと「30」分おやすみランプが点灯し，おやすみタイマーがセットされます。

おやすみタイマーの設定時間は，「おやすみ」スイッチの操作で3種類の「おやすみ」ランプの点灯を切換えて設定します。

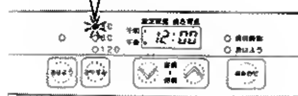
タイマー時間の表示は、タイマー残り時間を点灯表示します。
例
タイマー時間を120分にセットし残り時間が60分になると「60」に変わり点灯表示します。



2 設定時間経過後に運転停止します。

● 運転停止する約5分前に「30」ランプが点滅し運転停止をお知らせします。
● 停止すると，ランプ類はすべて消灯します。(チャイルドロックがセットされていれば，「チャイルドロック」ランプは点灯しています。)

もうすぐ運転停止!!
ランプの点滅で
お知らせします。



■おやすみタイマー運転の取消しかた

運転スイッチを押します。

おやすみタイマー60分・120分も同じ方法でセットしてください。

ご注意
- おやすみタイマー運転は，運転中しかセットできません。
- おやすみタイマー運転時に設定室温を26℃以上にセットしたときは，自動的に26℃の設定で運転します。
- おやすみになるときは，タイマー運転以外では使用しないでください。

急速暖房運転

寒い朝など，お部屋をす早く暖めるために設定室温より現在室温が低い場合に限って，運転開始から15分以内の急速暖房運転を自動的に行います。急速暖房運転中は「急速暖房」ランプが点灯します。

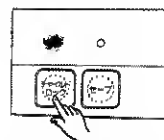
ご注意
- 運転開始から15分以内に限って強燃焼よりさらに大きな能力を出して運転しますが、お部屋の温度が設定室温(「室温・時刻」調節スイッチでセットされた温度)より高いときや運転スイッチを入れてから15分以上経過したときは，急速暖房運転はされません。
- 再度急速暖房運転を行いたいときは，一旦停止させてから，再度運転操作をしてください。
- おやすみタイマー運転，おはようタイマー運転の場合は急速暖房運転しません。

チャイルドロックのしかた

小さなお子様のいたずらによる事故を防止するため，チャイルドロック機能がついています。

■「チャイルドロック」スイッチを押します。

●「チャイルドロック」ランプが点灯しロックされます。



■チャイルドロックの取消しかた

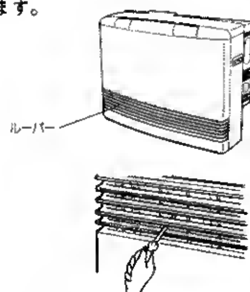
● 再度「チャイルドロック」スイッチを1秒間以上押します。

ご注意
- 運転中にチャイルドロックをセットしたときは，運転スイッチの停止操作以外は，操作できなくなります。
- 停止中にチャイルドロックをセットしたときは，すべてのスイッチの操作ができなくなります。
- おはようタイマー待機中にチャイルドロックをセットしたときは、運転スイッチ以外の操作ができなくなります。
- 「チャイルドロック」ランプ点灯中に運転する場合は，チャイルドロックを取消してから運転スイッチの操作をしてください。

風向き調節のしかた

■風向きは左右にかえることができます。

ドライバーなど適当な棒で左右ルーバーの向きをかえ調節します。



ご注意
- 調節は，何回も行うとルーバーが折れる場合があります。(5～6回程度としてください)
- 上下ルーバーは，固定式ですので調節できません。
- 温風が吹出している時は，吹出し口の周辺が熱くなっています。風向き調節はやけどをするおそれがありますので行わないでください。

体感温度制御

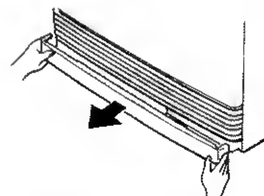
室内の状態に合った快適な暖房を行うよう体感温度制御機能がついています。
- 暖房立ち上がり時に室温サーミスターがキャッチした情報をもとに，快適な暖房効果を得るために暖房能力を自動的に調整し，早く快適に設定室温になります。

加湿皿への注水のしかた

お部屋が乾燥する時は，加湿皿へ注水し加湿してください。

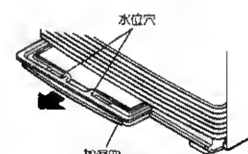
1 アンダーカバーを取外します。

アンダーカバーの左右に手をあてて手前に引っ張り取外します。



2 加湿皿を引出し注水します。

注水が終わりましたら，水をこぼさないように静かにもとにもどし，アンダーカバーを取付けてください。水がこぼれますと汚れるばかりでなく機器が腐蝕し、いたむ原因になります。
※加湿量が不足の場合，市販の加湿器をご使用ください。
※加湿皿には約1300ccの水が入りますが、使用可能時間は10～15時間と時間に幅がありますので，ときどき水量を確認してください。



ご注意
- 温風が吹出しているときは，加湿皿の周辺が熱くなっています。加湿皿への注水はやけどをするおそれがありますので行わないでください。
- お部屋が結露しやすい状態のときには，注水をさけてください。
- 加湿皿に注水時，水位穴から水があふれたら、それ以上の注水は、しないでください。

記憶機能

電源プラグを抜いたり，停電しても、一度セットした設定室温，セーブ運転の選択，おはようタイマー時刻は記憶しています。
- 次回運転するときは，同じ設定となります。

お手入れのしかた

安全にお使いいただけるよう点検とお手入れは定期的に行いましょう。

日常の点検

■機器が冷えているときに、行ってください。
■エアフィルター・加湿皿以外の部品は絶対に分解しないでください。
■給排気トップにカバーなどがしてあったり、近くに可燃物などが置いてないか確認してください。
■ガス管、電源コードが高温部に触れたり破損していないか確認してください。
■給・排気筒の接続部が外れていないか確認してください。

器体のお手入れ

やわらかい布をぬるま湯でぬらして、よくしぼってから拭いてください。



（ご注意） ベンジン、シンナーなど揮発性のものは絶対にご使用にならないでください。塗装の色があせたり樹脂の部品が変形したりします。

加湿皿のお手入れ

■加湿皿が水アカやゴミで汚れたときは加湿皿を引出して水洗いしてください。
■掃除が終わりましたら、もとどおりに加湿皿を取付けてください。
■加湿皿は、ホーロー仕上げになっています。床へ落としたり衝撃を加えたりすると、ホーローが破損する場合があります。

加湿皿の取外しかた

・加湿皿を引出してください。（20ページ参照）

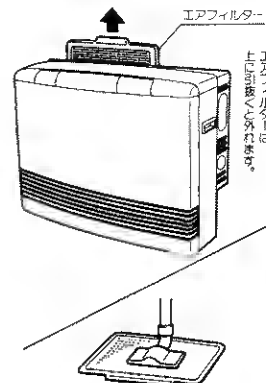
温風吹出し口のお手入れ

■1ケ月に1回以上は、温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。このときは、必ず運転を止め、機器が冷えてから行ってください。
■温風吹出し口に白い粉や汚れが付着することがありますが、異常ではありません。
やわらかい布で、拭きとってください。

（ご注意） 掃除・お手入れは、けがを防ぐためにも手袋をはめて行うことをおすすめします。

エアフィルターのお手入れ

フィルターサインが点滅したときは必ず掃除をしてください。



■エアフィルターに、ほこりやごみがたまると、フィルターサインが点滅します。このときは必ず運転を止め、機器が冷えてから、すみやかに掃除してください。

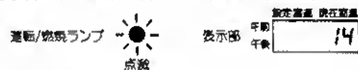
■フィルターサインが点滅していなくても、ほこりがたまっていると思われるときは、お部屋の掃除などのときといっしょに掃除をされると簡単で気持よくお使いいただけます。
（1週間に1回程度）

■エアフィルターは、取外すことができますのでフィルターの表・裏のほこりを電気掃除機や、はたきでよく掃除してください。

■油などで特に汚れたときは、洗剤で手早く洗い、水気をよくはらってから、じゅうぶんに乾燥させてください。

■掃除が終わりましたら、確実にエアフィルターを取付けてください。

（ご注意）
・フィルターサインが点滅したままご使用を続けますと、センサーが異常と判断し、自動的に運転を停止することがあります。
・停止すると時刻・室温表示部に「14」を表示し、「運転／燃焼」ランプが点滅し、安全装置が働いたことをお知らせします。 （23ページ参照）
この様なときは、エアフィルターをすみやかに掃除してください。



安全装置が作動したときの処置

万一の時、以下の安全装置が働きガスを止めます。安全装置が働いたときは、表示部の故障表示と「運転/燃焼」ランプの点滅でお知らせします。

（ご注意） 安全装置が作動したあと、点検して再点火しても、たびたび同じような作動をくりかえすような場合や、下表の安全装置作動時の表示にない表示が出たときは、お買い求めの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。

安全装置作動時の表示 表示部	安全装置作動時の表示 「運転/燃焼」ランプ	安全装置	働き	原因	処置方法
「53」点滅 設定室温 現在室温 午前 午後 53	点滅（赤色）	スパーク安全装置	点火時スパークが正常に飛ばないときに作動し運転を停止させます。	点火装置の故障のときに作動します。	修理が必要です。お買い求めの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。
「12」点滅 設定室温 現在室温 午前 午後 12		立消え安全装置	使用中にバーナーの炎が消えた場合に安全装置が働き、生ガスの放出を防止します。	ガス栓が開きたりなかったときや、強い風が吹いたときなどに作動します。	点検後、再運転してください。
「11」点滅 設定室温 現在室温 午前 午後 11			点火時、バーナーが着火しなかったときなどに安全装置が働き、生ガスの放出を防止します。	ガス栓が閉まっていたり、開きたりなかったときなどに作動します。	
「14」点滅 設定室温 現在室温 午前 午後 14 ※フィルターサイン点滅		過熱防止装置（温度スイッチ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止させます。	エアフィルターがほこり詰まりしていたり、または温風吹出し口に障害物があるときなどに作動します。	エアフィルター部の掃除や、障害物を取除いた後しばらく（5～6分）してから再運転してください。（電源プラグは対流ファンが回っているあいだは抜かないでください。）
		過熱防止装置（温度ヒューズ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止させます。	異常過熱状態になったときに作動します。	機器を冷やしても再運転できません。修理が必要です。お買い求めの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。
消灯 設定室温 現在室温 午前 午後	○ 消灯	過電流防止装置（電流ヒューズ）	過電流が流れたときに、ヒューズを切り運転を停止させます。	電気回路がショートしたときなどに作動します。	修理が必要です。お買い求めの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。
消灯 設定室温 現在室温 午前 午後	（停電） ○ 消灯	停電時安全装置	停電中は使用できません。安全装置が働き、ガス通路を止め運転を停止させます。	停電したときに作動します。	通電したら、再運転してください。（停電中は、ガス栓を閉めておいてください。）また、現在時刻合せをしなおしてください。
「00」点滅 設定室温 現在室温 午前 午後 00	（再通電） 0.2秒以上の停電 点滅（赤色）				
「17」点滅 設定室温 現在室温 午前 午後 17	点滅（赤色）	排気筒外れ検知装置	排気筒が外れたときに作動し、運転を停止させます。	強い外力などにより排気筒が外れたときに作動します。	修理が必要です。お買い求めの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ってもよく調べてみると故障でない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

次のことを調べてください。

現　　象	点検のポイント	参照ページ
運転スイッチを押しても運転しない。（「運転/燃焼」ランプが緑色点灯しない）	・電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか。 ・ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ・停電ではありませんか。 ・チャイルドロックがセットされていませんか。	11 — 23 18
点火しない（「燃焼/燃焼」ランプが赤色点灯に変わらない）	・お部屋のガス栓が全開になっていますか。 ・ガス管内（ガスホース）に空気が残っていませんか。	11 12
使用中に消火する	・エアフィルターに、ほこりがたまっていませんか。（フィルターサインは点滅していませんか） ・温風吹出し口がふさがっていませんか。 ・給排気トップの先端がふさがっていませんか。 ・室温調節が働いていませんか。（「運転／燃焼」ランプが緑色で点灯している）	22 9 10 13
よく暖まらない	・設定室温が低くありませんか。 ・部屋の窓や戸が開いていませんか。 ・お部屋のガス栓は全開になっていますか。	12 — 11
ガス臭い	・ガスの接続は、確実ですか。 ・強化ガスホースが傷んでいませんか。	工事説明書 —

こんなときは故障ではありません。

現　　象	原因と対策
シーズン始めや，長時間運転しなかった後、なかなか点火しない。（「運転/燃焼」ランプが赤色点灯しない）	点火（「運転/燃焼」ランプが赤色点灯）するまで点火操作をくり返します。
初めて運転したときや、シーズン始めには、煙やにおいが出る。	内部の熱交換器などに付着している油やホコリが焼けるためです。しばらく換気しながらご使用ください。
点火したときや，消火した後「コツン」「コツン」という音がする。	ガス通路を開閉するための電磁弁（電気で開閉するガス弁）が作動するときの音です。
点火したときに、「ボッ」という音がする。	点火音がする場合があります。
運転してもすぐ温風が出てこない。	冷風を出さないようにしてあります。機器内部が暖まると、自動的（点火後約15秒程して）に温風が出はじめます。
運転中に「シャー」と音がする。	ガスの通過音がする場合があります。
点火後や、消火後に「チリ」「チリ」とキシミ音が出る。	熱交換器などが加熱や冷却される際に金属が膨張・収縮して起こる音です。
停止してもすぐに対流ファン（温風）が停止しない。	機器内部を冷やしてから自動的に止まります。
誤って電源プラグを抜いてしまったため、すぐ差し込んで運転操作をしたが点火しない。	内部が冷えるまで数分間待ってから再度、運転操作をしてください。

このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い求めの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。

（ご注意）不完全な処置は、事故のもとになりますので、絶対にお客さまご自身での分解、修理はしないでください。

長期間使用しない場合・保守点検

保　管（長期間使用しない場合）

■保管する前に、お手入れをしてください。（21ページ参照）
- ・アンダーカバーを外し、加湿皿の水を取出してください。（20ページ参照）
- ・エアフィルターのほこりを取除いてください。（22ページ参照）
- ・よくお手入れのうえ、ガス栓を閉め、電源プラグはコンセントから必ず抜いてください。

■「取扱説明書」を紛失しないようにしてください。
■シーズンオフにも設置したままにされることが原則です。
■やむなく、取外して収納する場合は、お買い求めの販売店または、もよりの当社の支社、支店，営業所などへ作業をご依頼ください。（有料）

（ご注意）
・お客さま自身で移動したり、設置したりしないでください。
・機器の下にある、じゅうたん、畳などを交換する場合はお買い求めの販売店または、もよりの当社の支社、支店，営業所などへご相談ください。（作業が必要な場合は有料です）

3年毎の保守点検について

●FF暖房機を長期間，快適にお使いいただくためには，日頃のお手入れはもちろんですが，定期的な保守点検が必要です。3年毎の保守点検をおすすめします。

（ご注意）・保守点検の費用はお客様のご負担になります。

■保守点検の内容

●専門のサービス員がFF暖房機の性能、機能について正常であるかを診断し、必要に応じて修理作業、簡単な清掃を行います。
（修理が必要なときは，お客様にご相談の上，実施するか否かを決定します。）

点検項目
①設置状態（給・排気筒接続、ガス接続）
②燃焼室周辺
③ガス通路
④電気特性
⑤操作性
⑥安全装置

アフターサービスについて

■サービスを依頼するときは、

25ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明な場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い求めの販売店、または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご依頼ください。

アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
(1)おところ（建物名、部屋番号）、お名前、電話番号
(2)品　　名……RHF-556FT，RHF-431FT
　　　　　FF暖房機
(3)製造年月（機器右側面の銘板）
　（詳しくは5ページをご覧ください。）
(4)現　　象
　（表示ランプの状態などできるだけ詳しく）
(5)訪問ご希望日

品名
銘板

■転居されるときは

・ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。電源の周波数にも50Hz、60Hzがあります。ガスや電源の種類が異なる地域へ転居されるときには、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスや電源の種類を確認のうえ，転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。この場合、調整、改造による費用は保証期間中でも有料となります。
・この機器は上記のどのガス種の供給地域においても、部品の交換や調整によりご使用になれます。

■据付場所を変更するときは

・据付場所を変更されるときは，お買い求めの販売店，またはもよりの当社の支社，支店，営業所などにご依頼ください。

■保証について

・取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
・無料修理期間経過後の故障修理については，故障修理によって機能が維持できる場合，有料で修理いたします。

■補修用性能部品の最低保有期間について

・補修用性能部品の最低保有期間は通商産業省の指導により，当製品の製造打切り後7年です。なお，補修用性能部品とは，その製品の性能を維持するために必要な部品です。